

検査内容変更のお知らせ

謹啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、このたび下記項目につきまして、検査内容を変更させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。
先生方にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

➡ HPV 高リスク型

変更日:2017年10月2日(月)受付分より

裏面に続きます。

▶ HPV 高リスク型

測定精度の向上を期し、検査方法を変更させていただきます。
なお、この変更に伴い、基準値・検体保存期間を変更させていただきます。

	新	従来
検体必要量	1.0ml	4.0ml
所要日数	7日	同左
検査方法	TMA法	ハイブリッド キャプチャー法
基準値	陰性0.5未満	陰性1.0未満
検査有効期間	室温 30日 (注)	室温 60日

(注) 細胞診検査にてASC-US判定の検体は冷蔵保存致しますので、
従来どおり検査有効期間は60日となります。